

入賞された選手に競技を振り返っていただきました

銀賞

稲原 匠 選手 (家具)



○入賞した感想は…

自分が納得のいく形で大会を終えられたのでよかった。

○大会に向けた練習はいつ頃から始めたか？1日どれくらい？

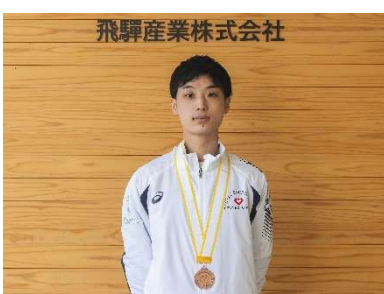
1か月半前から1日8～10時間練習した。

○次回大会を目指す人へのアドバイスや、ご自身の抱負は…

技能五輪に出場する目的や、目標を明確に持ち、日々の練習を積み上げて行ってほしい。

敢闘賞

山崎 大志 選手 (家具)



○入賞した感想は…

今の結果に慢心せず、練習や大会本番での経験を通して見つけた課題と反省を、今後の活動に活かしていきたい。

○大会に向けた練習はいつ頃から始めたか？1日どれくらい？

約2か月前から、1日10時間弱の練習をした。

○次回大会を目指す人へのアドバイスや、ご自身の抱負は…

身の周りを整頓して、効率よく作業をするとよい。

敢闘賞

横谷 辰也 選手 (家具)



○入賞した感想は…

3年連続で入賞できたのは会社をはじめ家族、周りの方々の手厚いサポートがあったから。感謝の気持ちを忘れず、技能五輪で学んだことを今後の仕事に活かしていきたい。

○大会に向けた練習はいつ頃から始めたか？1日どれくらい？

1か月半前から1日平均8時間ほど練習した。

○次回大会を目指す人へのアドバイスや、ご自身の抱負は…

周りの方々への感謝の気持ちを忘れないでほしい。

敢闘賞

谷本 風花 選手 (家具)



○入賞した感想は・・・

入賞できてうれしい。

○大会に向けた練習はいつ頃から始めたか？1日どれくらい？

10月から1日8時間ほど練習した。

○次回大会を目指す人へのアドバイスや、ご自身の抱負は・・・

大会を通して、作業予定を立てて速くきれいに加工する意識がついたので、今後も続けていきたい。

敢闘賞

曾根誠太郎 選手 (建築大工)



○入賞した感想は・・・

最後の出場の機会が入賞できてうれしい。本番では今までのような緊張もなく、余裕をもって取り組むことができたが、練習の成果を100%は発揮できず悔しい思いをした。この悔しさを糧に、普段の仕事でもさらなる高みを目指したい。

○大会に向けた練習はいつ頃から始めたか？1日どれくらい？

昨年から個人的に講習を受けに行くなど知識を身につけ、8月中旬からは週に1日、大会1か月前からは毎日練習をした。基本8時～18時まで課題に取り組み、その後反省をした。

○次回大会を目指す人へのアドバイスや、ご自身の抱負は・・・

岐阜県の代表、会社や学校の代表であることにプレッシャーを感じず、自信と誇りをもって取り組んでほしい。

敢闘賞

梅木 夕佳 選手 (造園)

宮本 端姫 選手 (造園)



○入賞した感想は・・・

毎日練習してやめたくなることもあったけど、あきらめず努力した結果が実って入賞できてうれしい。(梅木さん)

努力が形となって結果に残すことができてうれしい。(宮本さん)

○大会に向けた練習はいつ頃から始めたか？1日どれくらい？

2か月ほど前から1日7時間程度。

○次回大会を目指す人へのアドバイスや、ご自身の抱負は・・・

やりきる気持ちを忘れずに取り組んでほしい。(梅木さん)

あきらめない心をもって取り組んでほしい。(宮本さん)

※造園職種は2名1組で実施